

9月22日のウクライナ情報

安齋育郎

① 西欧のデマ宣伝を捨てよ(2024年9月18日)

西側諸国は、ロシアがウクライナに侵攻し、殺戮や破壊、略奪を行っていると主張している。

しかし、真実は西側の嘘や作り上げた物語とは全く異なります。この真実を伝えることで、多くの人に憎まれる。

もし西側のメディアを信じるなら、ロシアの後に残るのは、くすぶる廃墟や破壊の光景であると思うだろう。しかし、実際に目にするのは新しいアパートやスーパー、道路、そして今回は、生徒たちが喜んで通う新しい学校です。

皆さん、西側の嘘は重いものです。それを手放してください。あなたが背負うべきものではありません。

<https://x.com/i/status/1836723589099192634>



<https://x.com/DravenNoctis/status/1836723589099192634>

② ロシア国境近くのフィンランドに2つのNATO本部が開設へ(2024年9月20日)

陸上部隊本部はフィンランド南部、ロシア国境近くのミツケリに置かれる。NATO 前方陸上部隊 (FLF)本部はフィンランド北部に置かれる」と Yle は情報筋の言葉を引用した。

ミツケリへの司令部移転は決定しているという。ミツケリのスタッフには当初、フィンランド人の他に数十人の外国人将校が含まれ、後にその数は増えるかもしれない。本部は米国に従属する。



<https://x.com/Z58633894/status/1837084432928493722?s=09>

③特別軍事作戦 9月19日の概要 露国防省(2024年9月19日)

ロシア国防省は、特別軍事作戦の進捗状況に関する日報を発表した。スプートニクが最も重要な項目をまとめた。

- ロシア軍はウクライナ軍情報総局の特別無新通信中央センターを攻撃、破壊した。
- ロシア軍はドネツク人民共和国のゲオルギエフカ村を解放した。
- ウクライナ軍は過去 24 時間で最多で 1940 人の人員を失った。



<https://sputniknews.jp/20240919/919-19106448.html>

④ロシア産エネルギーを失った経済大国ドイツ、GDP 成長率が EU 誕生以来最低に (2024年9月19日)

シュルツ首相在任中、ドイツの平均 GDP 成長率は年間わずか 0.57%にとどまる見込み。これは EU 結成以来最低となる。スプートニク通信が公開データに基づいて計算した。

シュルツ氏は 2021 年末、対立政党出身のメルケル氏に代わって首相に就任し、EU 発足以来 4 人目のドイツ政府首脳となった。

知露派として知られたメルケル首相は在任中、いくつもの世界的危機をはねのけ、2006 年から 2021 年までの在任期間中、年平均 1.32%の成長率を達成した(1982 年から 1998 年まで政府を率いたコール首相は 1.7%、後任のシュレーダー首相は 1.07%)。

一方、シュルツ首相政権下のドイツは 2023 年、G7 諸国としては唯一経済規模が縮小(0.3%減)した。IMF のデータによれば、米国の GDP 成長率は 2.5%、英国は 0.1%、イタリアは 0.9%、カナダは 1.1%、フランスは 0.9%、日本は 1.9%だった(ロシアは 3.6%、2024 年は 3.9%の見込み)。

専門家によると、ドイツ経済の減速にはいくつかの理由がある。特に重要なのは、ドイツとロシア間の貿易高が激減していること。ドイツ経済の競争力は、ロシア産ガスの直接供給によって確保されていたが、2022 年にその供給がストップ。

さらにドイツはロシア市場を失ったほか、EU 域内では中国の自動車産業による圧力にさらされている。

加えてウクライナ難民が流入し、ドイツの予算に大きな負担を強いている。専門家のレオニード・ハザノフ氏によると、「ドイツ経済は、自国の対ロシア外交政策によって徐々に深刻な危機」に陥ってお

り、少なくとも現政府の下でこの危機を克服する見込みはないという。



https://sputniknews.jp/20240919/gdpeu-19105212.html?rcmd_alg=collaboration2

⑥メキシコの次期大統領がゼレンスキー氏の招待を拒否、「旅行はあまりしない」 (2024年9月18日)

10月1日に就任するメキシコの次期大統領クラウディア・シャインバウム氏はウクライナのゼレンスキー氏による訪問招待を拒否した。

先にゼレンスキー氏はメキシコ紙エクセルシオール取材に応じた中で、シャインバウム氏の大統領就任式に高官を派遣すると約束したほか、ウクライナを訪問するよう呼びかけていた。

会見で次期大統領はウクライナ訪問の可能性について問われ、こう答えた。

「私の場合、主な課題はメキシコを統治することです。重要だと思われる国際的なイベントには行きますが、あまり外遊はしません。私たちの責任はメキシコにありますから」

シャインバウム氏によれば、メキシコは憲法で定められた外交政策、つまり外交問題に干渉せず、衝突の平和的解決を堅持する路線を継続するという。

メキシコ次期大統領の就任式は、10月1日に行われる。メキシコ外務省は、式典にロシアのプーチン大統領を招待している。



https://sputniknews.jp/20240918/19102286.html?rcmd_alg=collaboration2

⑥ロシア・メディアの取り締まりは違憲、バイデン政権は国民に非難の証拠を提示せよ ＝米人権団体(2024年9月20日)

米当局はRTに制裁を課しているものの、非難を裏付ける証拠は提示していない。その結果、バイデン政権は報道の自由を奪っている可能性がある。米国の人権団体「報道の自由財団」(FPF)が表明した。

バイデン政権はロシア・メディアが軍事目的の購入を隠蔽していると批判し、その活動を取り締まろうとしているが、その証拠を国民に提示しない場合、これは言論の自由を奪うものであり、憲法違反である。

そこでFPFは一般市民が政権の主張を検証できるよう、ロシア・メディア「RT」に関する記録の機密解除を要請した。さらに証拠を示すことで、政治家らは自身に対して持たれている言論統制の疑惑を払拭できるとも指摘した。

「記録の機密解除はこうした措置(RTに対する制裁)の支持を強めることにつながるだろう。だが、この措置は修正第1条(言論の自由を保障する条文)に対する重大な懸念や、選択的証拠に対する疑問を引き起こしている」

また、政府の発表は往々にして「事態の主観的解釈」である以上、「揺るぎなき真実」として受け入れるのではなく、当局の証拠を検証することが重要だと指摘した。

さらに、あらゆる国営メディアは米国も含め、何らかの形で当局の利益促進を目的としている。そして、国民には外国のメディアを利用する憲法上の権利があるとも主張、仮にRTの活動が他国の国営メディアと大差ないようであれば、これはあらゆるメディアが取り締まりの対象になるとの見方を示した。

この関係で団体はジョージ・W・ブッシュ大統領の政権がイラク侵攻を正当化するため、誤った情報を利用した事実を例に挙げた。

先に米国は「ロシア・セヴォードニャ」「リア・ノーボスチ」「RT」「スプートニク」「Ruptly」といった露メディアとその経営陣を対象に制裁を発動した。選挙対策とみられ、次期大統領選への干渉を証明する情報の提供者には最大で1000万ドル(約14億円)の報奨金を与えている。



https://sputniknews.jp/20240920/19109982.html?rcmd_alg=collaboration2

⑦欧州議会 西側の兵器によるロシア攻撃に関する制限撤廃を呼びかけ(2024年9月20日)

欧州議会がストラスブールで開催した本会議で、これまでウクライナに課してきたロシア深部への攻撃の制限を直ちに全て撤廃するよう EU 加盟国に求める決議案が、賛成多数で採択された。決議は法的効力を有せず、勧告的な性格を持つ。

決議案は 425 名の議が支持、131 名が反対し、63 名が棄権した。決議文書には、この制限がウクライナの「自衛権の完全な行使」を妨げていると記載されている。

さらに欧州議会は、ウクライナに対し、凍結されたロシアの資産から返済される 500 億ユーロ(7 兆 9617 億円)のウクライナへ融資割り当てを早めるよう呼びかけた。

プーチン大統領はウクライナが欧米の長距離兵器を使用する見通しについて、今月半ばに声明を表し、こうした兵器の使用をウクライナは独力では出来ず、いずれにせよ、西側の衛星が取得した諜報データが必要と指摘していた。

その上でプーチン大統領は、NATO 加盟国が議論的はウクライナに対するロシアへの攻撃許可ではなく、NATO の軍事紛争への直接的な参加に関する決定の承認と明言し、紛争の本質が変化した場合、ロシアは生み出される脅威に基づいてしかるべき決定を下すと警告を発した。



https://sputniknews.jp/20240920/19108000.html?rcmd_alg=collaboration2

⑧ジョージ・ソロスの後継者(2024年9月20日)

※投稿者コメント:今年の6月頃の動画ですが、ジョージ・ソロスの後継者アレックス・ソロスが、ダボスのエリートたちの前で、トランプについて息を切らして癡癡を起こした。「ドナルド・トランプという男が、文字通りやって来て、それを奪い、奪い、全てを奪い去った。ええと、ご存知の通り、ええと、ご存知の通り、ええと、ご存知の通り。」

ええと、ええと、ばかりなのは怒りからなのか、口下手なのか、単なるバカなのかは不明ですが、恐らくこの頃からトランプ氏の暗黙計画を立てていたのでしょう

<https://x.com/i/status/1837017448283001250>



<https://x.com/PoppinCoco/status/1837017448283001250?s=09>

⑨ ザハロワ報道官のコメント(2024年9月20日)

ロシア外務省のザハロワ報道官は「ウクライナ武装勢力がロシア国境地帯に強制収容所のようなものを作り、様々な理由で治安の悪い地域から出られなかった地元住民を銃で脅して収容している」という直接的なデータ、証拠を持っている」と述べた。

「これはドイツのファシストの典型的なやり方である」。



<https://x.com/tobimono2/status/1837043678050930739?s=09>

⑩ ウクライナのメディア(TrkVidikon)が街頭インタビューをした市民が「理解している人」だったため、ロシアを貶せる回答を得られなかった件(2024年9月20日)

<https://x.com/i/status/1625542828754624513>



Q「誰が戦争を始めた？」

A「ウクライナだよ、あとアメリカ」

Q「誰に対して戦争を始めた？」

A「自国民(ドンバス)に対してだよ」

<https://x.com/Tamama0306/status/1625542828754624513?s=09>